

# 2011年4月研究会

日 時：2011年4月18日（月曜）18:00～19:30

会 場：同志社大学寒梅館 6階会議室

講演者：川満直樹会員（同志社大学商学部専任講師）

演 題：「パキスタン財閥の事業承継の仕方」

司 会：末永國紀会員（同志社大学経済学部教授、本学会理事）

主 催：一般社団法人事業承継学会

同志社大学技術・企業・国際競争力研究センター（ITEC）

参加費：無料

.....

## 講師プロフィール

1970年、沖縄県生まれ。2000年3月、大阪学院大学大学院国際学研究科博士課程単位修得退学。阪南大学経済学部（2001年4月～2007年3月）、2007年4月より現職。専門は経営史、企業者史。現在イスラーム諸国の財閥を対象に研究を行っている。特にパキスタンに存在する財閥の形成史・発展史を中心に研究を行っている。主な業績は「アダムジー財閥の形成と発展過程に関する一考察」『同志社商学』第61巻6号（2010年）、「ドバイの経済発展と財閥に関する一考察—アルフタイム財閥を中心として—」『経済論集』第22巻1号（大阪学院大学、2008年）、「パキスタン財閥の発展と構造—ハビーブ財閥とダーワード財閥を中心として—」『経営史学』第38巻1号などがある。



## 事務局報告

本研究会は、事業承継学会と同志社大学 ITEC が共催する形で開催されました。

今回は、川満直樹会員（同志社大学商学部専任講師）より、日本ではほとんど知られることのないパキスタンの財閥企業における事業承継のあり方についてご講演いただいた。講演では、豊富な統計資料をもとに、財閥傘下企業の所有と経営をどのように次世代へ継承させようとしているのか、そこにどのような特徴があるのかについて検討されました。

本研究会の出席者数は10名でした。